

## 令和6年度 事業計画書

### 1. 事業活動方針

我が国の経済はコロナ禍の3年間を乗り越え、改善しつつあります。30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られますが、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追い付いていません。

当センターでは昨年10月にインボイス制度が開始されたことによる、支払消費税の増額が見込まれ、これに伴う財源の確保が課題となっております。

諸事業に関しましては、コロナ禍によりこれまで中止となっていた会員親睦旅行を昨年度開催する事ができました。今後もボランティア活動など、中止となっていた行事を開催するべく準備を進めてまいります。

令和6年度も引き続き、会員の確保と安定した就業機会の提供を遂行するべく、シルバー人材センター事業を運営してまいります。

### 2. 事業内容

#### 【1】受託事業の拡大

##### (1) 事業目標

項目	当年度目標値	前年度目標値
会員数 (人)	278	270
契約金額 (千円)	119,519	117,748
就業率 (%)	82	82
受託件数 (件)	1,574	1,550

##### (2) 会員増強

- ① 入会説明会を定期的で開催する。(年12回)
- ② 顧客や会員などの口コミにより入会促進を図る。
- ③ 会員募集チラシの全戸配布を継続的に実施する。
- ④ 町広報誌や、公共施設を活用し、広く町民に告知する。
- ⑤ 退会者の退会理由の要因分析を実施し対策を講じる。
- ⑥ ホームページを活用し、情報を定期的に提供する。
- ⑦ 入会促進用映像媒体を有効活用する。
- ⑧ 居住地域ごとに入会促進策を検討する。
- ⑨ 社会参加活動(教室・講座)を通じたセンターの周知・会員獲得を図る。
- ⑩ ゴールド会員制度創設のための調査研究を行う。
- ⑪ 会員紹介運動の実施。入会者・紹介者に対する特典付与等を検討する。
- ⑫ 女性正会員数の拡充を図る。

### (3)就業機会の開拓

- ① 顧客へセンターの業務内容や受託可能な職種をPRする。
- ② 未就業会員解消への取り組みを積極的に実施する。(就業相談、声掛け)
- ③ 会員アンケートの実施。
- ④ 会員の特技、資格、経験の再精査をして就業に結び付ける。
- ⑤ 企業等に請負、委任事業以外に派遣事業もPRして就業形態の多様化を図る。
- ⑥ 高齢者活躍人材確保育成事業を活用する。
- ⑦ 減少傾向にある公共事業については受託条件の精査・改善を図る。
- ⑧ 新規事業開拓
  - ア) 寒川町内の空き家対策に対応するための体制づくりの推進。
  - イ) 子育て世帯等に対する家事援助サービスの調査研究。
- ⑨ 介護保険・生活支援サービス事業(訪問型サービスA)の拡大。
- ⑩ 女性会員の就業機会確保に向けた調査研究。

### 【2】シルバー派遣事業の推進

派遣事業にて新規職種開拓を行う。

### 【3】有料職業紹介事業の推進

臨時的・短期的な雇用を求めている高齢者に随時職業紹介を行う。

### 【4】就業に必要な知識及び技能習得のための講習会を開催

- ① 技能や安全操作の必要な職種の講習会を継続する。(草刈、襖、植木)
- ② 就業需要の有る職種を研究し、その職種の実施に向け必要な講習会を開催する。(町、社協と連携し訪問型サービスA事業の拡大等)
- ③ 会員の持っている技術・技能・資格・経験等を整理し、活用できる職種に合った講習会を実施する。
- ④ 技能職種班に技術・技能伝承の講習会を実施する。

### 【5】普及啓発活動の展開

- ① 会報誌「シルバーさむかわ」を発行する。
- ② 「事務局だより」(A4)を発行し、理事会、委員会、事務局等からの情報提供の場とする。
- ③ ホームページの適宜更新を含め、内容を常に見直し、入会者及び新規顧客の獲得を図る。
- ④ PRチラシの配布(全戸配布又は地区限定配布)を行う。
- ⑤ 賛助会員の募集を図る。

**【6】安全就業及び交流事業の推進**

- ① 安全就業推進委員会にて安全対策方針を策定する。
- ② 安全講習会を開催する。
- ③ 会員交流事業を推進する。
- ④ 会員ボランティア活動を再開する。

**【7】独自事業の展開**

- ① スマホ教室の開催
- ② ガーデニング教室の開催

**【8】その他**

- ① デジタル化の調査・研究
- ② 就業に関する相談を随時実施
- ③ その他必要な事業を随時実施